

平成26年度
事業報告書

平成26年4月1日から

平成27年3月31日まで

公益社団法人 全国有料老人ホーム協会

I. 法人の概況

1. 設立年月日

昭和 57 年 2 月 8 日

2. 定款に定める目的

本協会は、日本全国における有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅の入居者の保護と提供サービスの質の向上を図り、各種高齢者住まい事業を含む事業の健全な発展に努め、もって高齢者の福祉の増進に資することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

本協会は、上記（定款に定める）目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 入居者生活保証制度等、入居者の保護に関する事業
- (2) 事業の健全な発展及び質的向上等に関する事業
- (3) その他、本協会の目的を達成するために必要な事業

4. 所管官庁に関する事項

内閣府
厚生労働省老健局

5. 会員等の状況 ※詳細は附属明細書参照

(1) 正会員・開設前会員・準会員数（平成 27 年 3 月 31 日現在）

期首	入会	退会	期末	増減
316	55	10	361	45

【会員区分の期末内訳】 正 会 員 : 346

開設前会員 : 13

準 会 員 : 2

(2) 登録ホーム数

期首	新規登録	抹消	期末	増減
747	78	16	809	62

(3) 賛同会員数

期首	新規登録	抹消	期末	増減
24	3	2	25	1

6. 主たる事務所の状況

事務所所在地：東京都中央区八重洲二丁目 10 番 12 号 国際興業第二ビル 3 階

7. 役員等に関する事項（平成27年3月31日現在）

役職	氏名	勤務状況	所属（役職等）
理事長	福山 宣幸	非常勤	麻生メディカルサービス株式会社 代表取締役
副理事長	前川 寛	〃	慶應義塾大学 名誉教授
〃	市原 俊男	〃	株式会社サン・ラポール南房総 代表取締役
理事	小川 浩一	〃	株式会社アクティブライフ 代表取締役
〃	加藤 伸一	〃	一般財団法人長寿会 理事長
〃	金澤 有知	〃	株式会社ハーフ・センチュリー・モア 代表取締役
〃	木村 人士	〃	株式会社シルバーハイツ札幌 代表取締役
〃	齊藤 紘二	〃	有料老人ホーム入居者
〃	四ヶ所 大	〃	医療法人社団芙蓉会 理事長
〃	白澤 政和	〃	桜美林大学大学院 教授
〃	高橋 紘士	〃	国際医療福祉大学大学院 教授
〃	竹田 智恵子	〃	有料老人ホーム入居者
〃	灰藤 誠	常勤	公益社団法人全国有料老人ホーム協会 事務局長
〃	樋口 朋幸	非常勤	ベルジ株式会社 代表取締役
〃	平野 裕之	〃	慶應義塾大学大学院 法務研究科 教授
〃	森本 博子	〃	株式会社愛仁苑 代表取締役
〃	安元 杏	〃	主婦連合会 常任幹事
〃	山本 敏博	〃	社会福祉法人聖隷福祉事業団 理事長
〃	吉田 良子	〃	独立行政法人国民生活センター 元理事
監事	大座畑 正夫	〃	有料老人ホーム入居者
〃	塩原 修蔵	〃	公認会計士

※顧問 中島 弘和

8. 職員に関する事項（平成27年3月31日現在）

	職員数	前期比増減	平均年齢	平均勤続年数
男子	6	1	55	6
女子	5	1	36	7
合計	11	2	46	6

9. 許認可等

なし

Ⅱ. 事業の状況

1. 組織基盤安定化事業

(1) 入会促進

- ①新規法人入会【目標 55→実績 55】
- ②ホーム登録【目標 60→実績 78】

(2) 有老協フレンドリークラブ

サブ組織として平成 26 年 12 月から「有老協フレンドリークラブ」を立ち上げた。
非加盟事業者、一般企業との接点を確保する目的で、1 年限定登録とする。
平成 26 年度末の登録社数 25 社

(3) 会費減額

入会促進を目的として会費を減額するため、会費等規則の改正について総会の承認を得た。
平成 26 年度は、室数 50 室以下の会員の基本会費を 87,000 円減額した。

2. 事業の質の向上にかかわる事業

(1) 定例提出書類の確認

平成 24 年度改正老人福祉法への対応状況を中心に、一時金方式を採る会員を対象として、以下の項目の入居契約書への記載状況等を確認し、必要に応じて現地確認、会員からの相談対応を行った。〔確認対象会員数 275 法人〕

入居一時金	①入居一時金の使途
	②権利金等の受領の禁止
	③入居一時金の算定基礎（算定根拠）
	④返還債務の保全措置
	⑤入居一時金の非返還対象分
	⑥入居一時金の返還金の返還及び算定方法
短期解約特例	①入居後 3 月以内の短期解約
	②一日あたりの利用料の算式
	③初期償却分（非返還部分）の返還
契約解除	①契約の解除条件

定例確認委員会：委員 11 名

開催日 第 1 回委員会（H26. 9. 11）

第 2 回委員会（H27. 3. 17）

(2) サービス第三者評価

平成 25 年度に義務受審としていたが受審できなかったホーム、及び平成 26 年度内入会ホームを義務受審対象とし、会員の希望によるものを任意受審として事業を実施した。

受審件数は 58 件（義務受審 48 件、任意受審 10 件）であった。

入居検討者の適切な選択に資するため、任意受審ホームの状況を平成 27 年度にホームページで公開することとし、また、サービス評価事業の実施方法を見直すこととした。

(3) 職員研修事業

職員研修委員会の下、有料老人ホーム職員を対象とした職種別の研修を以下のとおり実施した。施設長基礎研修の全修了証発行者数は今年度 52 名（延べ 160 名）となった。

職員研修委員会：委員 5 名

開催日 第 1 回委員会（H26. 8. 21）

第 2 回委員会（H26. 10. 24）

第 3 回委員会（H26. 12. 19）

第 4 回委員会（H27. 3. 19）

実施研修は以下のとおり（講師役職名は開催時点のもの）。

①有料老人ホーム基礎研修

■研修目的

ホームでの勤務経験が概ね 1～5 年未満の職員（職種は問わない）を対象とし、有料老人ホーム職員として必要な基礎的知識、心構え等の習得を図ることを目的として実施。

■カリキュラム

第 1 講「有料老人ホーム総論」 講師：灰藤 誠（公益社団法人全国有料老人ホーム協会 理事・事務局長） 松岡 昭任（公益社団法人全国有料老人ホーム協会 参与）
第 2 講「高齢者の特性の理解」 講師：長田 久雄 氏（桜美林大学大学院 老年学研究科 教授）
第 3 講「有料老人ホームにおけるサービスのあり方」 講師：〔東京会場〕鈴木 睦明 氏（社会福祉法人聖隷福祉事業団 理事・常務執行役員） 〔大阪会場〕樋口 壽樹 氏（京阪ライフサポート株式会社 常務取締役） 〔札幌会場〕原澤 芳男 氏（株式会社太平洋シルバーサービス北海道 常務取締役） 〔福岡会場〕福山 宣幸 氏（麻生メディカルサービス株式会社 代表取締役）

■受講者数

会場	実施日	会場	受講者数
東京	9月9日	国際ファッションセンター	67名
大阪	9月18日	クロス・ウェーブ梅田	37名
福岡	10月1日	T K P ガーデンシティ博多	24名
札幌	10月22日	メルキュールホテル札幌	31名

②チームリーダー研修

■研修目的

介護現場でチームリーダー的役割を担っている人を対象とし、リーダーに求められる役割や心構えを身につけ、現場での問題解決能力を育成することを目的として実施。

ケースメソッド方式による、グループ討議中心の実践的研修。

■カリキュラム

第1講「講義～オリエンテーション」
第2講「具体的事例に基づいたグループ・ディスカッション」
第3講「リーダーの役割～役割を果たすための考え方～」

■講師・ファシリテーター

田島 誠一 氏〔日本福祉大学 福祉経営学部 教授〕

■受講者数

会 場	実 施 日	会 場	受 講 者 数
東 京	11月6日	ヒューリックカンファレンス	71名
大 阪	11月27日	大阪科学技術センター	29名

③生活相談員研修

■研修目的

有料老人ホームで遭遇しやすい事例を通して、生活相談員として入居者や家族と向き合う視点、問題の解決方法を学ぶことを目的として実施。

■カリキュラム

第1講「有料老人ホーム関係法令・ガイドライン」 講師：中島 弘和 氏（全国有料老人ホーム協会 顧問）
第2講「生活相談員の位置づけ・役割について」 講師：加藤 伸一 氏（一般財団法人長寿会 理事長）
第3講「対人援助技術」 講師：北村 世都 氏（日本大学文理学部心理学科 助教 臨床心理士）
第4講「グループ・ディスカッション」（ケースメソッド方式） ファシリテーター：北村 世都 氏（日本大学文理学部心理学科 助教 臨床心理士）

■受講者数

会 場	実 施 日	会 場	受 講 者 数
東 京	12月11日～12日	TKP 東京京橋ビジネスセンター	36名
大 阪	2月3日～4日	大阪科学技術センター	27名

④施設長基礎研修

■研修目的

本研修は施設長が業務を行う上で求められる、様々なスキルについて習得することを目的として実施。

I～Ⅲの3つの研修で構成されており、今年度はⅢとIを実施した。

I～Ⅲすべての講義を受講した者に全修了証を交付。今年度の全修了者は52名、累計では160名となった。消費者への情報開示として、全修了者が所属するホーム名を、協会ホームページで公表している。

■施設長基礎研修Ⅲカリキュラム

第1講「有料老人ホームにおけるソーシャルワーク」 講師：加藤 伸一 氏（一般財団法人長寿会 理事長）
第2講「グループ・ディスカッション」 ファシリテーター：加藤 伸一 氏（一般財団法人長寿会 理事長） ：川口 豊 氏（セコムフォート多摩株式会社 顧問）
第3講「リスクマネジメント」 講師：渡辺 達夫 氏（三井住友海上ケアネット株式会社 経営企画部長）
第4講「高齢者住宅の政策と有料老人ホームの位置づけ」 講師：山口 義敬 氏（厚生労働省 老健局 高齢者支援課 課長補佐）
第5講「事業運営のポイントと運営計画の作り方」 講師：田島 誠一 氏（日本福祉大学 福祉経営学部 教授）
第6講「有料老人ホームの財務管理」 講師：飯田 義明 氏（税理士法人大和 税理士）
第7講「品質管理」 講師：市原 俊男 氏（株式会社サン・ラポール南房総 代表取締役）
第8講「施設長としてのマネジメントのあり方」 講師：大野 茂弘 氏（一般財団法人日本老人福祉財団 伊豆高原ゆうゆうの里 施設長）

■施設長基礎研修Ⅰカリキュラム

第1講「有料老人ホーム事業の全体像と施設長の役割」 講師：福山 宣幸 氏（麻生メディカルサービス株式会社 代表取締役）
第2講「グループ・ディスカッション」 ファシリテーター：加藤 伸一 氏（一般財団法人長寿会 理事長）
第3講「苦情への取り組み」 講師：中沢 正美 氏（社会福祉法人筑水会 サンテラス土浦 ホーム長）
第4講「関係法令ガイドライン①」 講師：中島 弘和 氏（公益社団法人全国有料老人ホーム協会 顧問）
第5講「重要事項説明書の留意点」 講師：千田 忠彦 氏（公益社団法人全国有料老人ホーム協会 参与）
第6講「有料老人ホームの現在」 講師：山口 義敬 氏（厚生労働省 老健局 高齢者支援課 課長補佐）
第7講「コミュニケーションスキルと接遇・マナー」 講師：垣内 イスズ 氏（けあ人財アカデミー合同会社 代表）
第8講「有料老人ホームの営業」 講師：長嶺 堅二郎 氏（CS ネット企画 代表）
第9講「ホーム選択のプロセスと入居者が重視するポイント」 講師：市原 俊男 氏（株式会社サン・ラポール南房総 代表取締役）
第10講「関係法令ガイドライン②」 講師：平野 裕之 氏（慶應義塾大学大学院 法務研究科 教授）
第11講「高齢者の特性」 講師：長田 久雄 氏（桜美林大学大学院 老年学研究科 教授）
第12講「入居契約・利用契約関連」 講師：中島 弘和 氏（公益社団法人全国有料老人ホーム協会 顧問）

■受講者数

研修	実施日	会場	受講者数
Ⅲ	11月12日～14日	晴海グランドホテル	83名
I	1月21日～23日	晴海グランドホテル	64名

(4) 協会通信

会員に毎月1回、国の制度や重要な事業関連情報等、最新情報を掲載した「協会通信」を発行。

発行日	主な内容
No. 266 (4月発行)	<ul style="list-style-type: none"> 各種制度改正への事業者としての対応 平成25年度介護事業経営概況調査結果 職場のパワーハラスメント防止
No. 267 (5月発行)	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度介護報酬改定スケジュール 平成27年度介護報酬改定に向けた議論 今夏の節電対策」について
No. 268 (6月発行)	<ul style="list-style-type: none"> 本協会の入会促進への取り組み 厚生労働省への介護報酬改正要望書提出 平成27年度介護報酬改正に向けた議論
No. 269 (7月発行)	<ul style="list-style-type: none"> 厚生労働省の有料老人ホーム指導通知 建物容積率の緩和等に関する厚生労働省事務連絡 患者紹介禁止に関する厚生労働省事務連絡
No. 270 (8月発行)	<ul style="list-style-type: none"> 厚生労働省／集合住宅における訪問診療等の実態調査等 平成27年度介護報酬改定に向けた議論 介護報酬の請求方法の変更
No. 271 (9月発行)	<ul style="list-style-type: none"> 月払い契約において受領が可能な費用 平成27年度介護報酬改定に向けた議論 介護用品等の重大事故の注意喚起
No. 272 (10月発行)	<ul style="list-style-type: none"> 介護報酬改正に対する本協会の要望 平成25年労働安全衛生調査結果（概況） 平成25年介護労働実態調査結果
No. 273 (11月発行)	<ul style="list-style-type: none"> 特定施設の短期利用に関する動き 平成27年度介護報酬改定に向けた議論 国保受給者の住所地特例
No. 274 (12月発行)	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度介護報酬改定に関する審議報告（案） 今冬のインフルエンザ総合対策の推進
No. 275 (1月発行)	<ul style="list-style-type: none"> 未届の有料老人ホーム問題 平成27年度介護報酬改定に向けた議論
No. 276 (2月発行)	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度介護報酬等の改定 高齢者虐待防止への対応強化
No. 277 (3月発行)	<ul style="list-style-type: none"> 有料老人ホーム設置運営標準指導指針改正 平成27年度介護報酬等の改定

(5) 表示規制に対する支援

協会登録ホームがDMを実施する際は、媒体物の表示内容が景品表示法等の法令に対して適切な内容になっているか、事前に確認する支援をした。

平成 26 年度の利用件数は延べ 32 件。

(6) メールマガジンの配信

会員への情報提供強化の一環として、平成 26 年 8 月よりメールマガジンの配信を開始した。年度末までの発行数は 15 回となった。

(7) 地域連絡協議会の活動支援

全国に会員で構成する 8 つの地域連絡協議会があり、連絡協議会毎に研修、消費者向けセミナー、合同音楽発表会等、様々な活動をしている。

協会は、活動費の補助、講演会の講師派遣、イベントの後援等、活動支援を行った。

東日本、西日本で毎年実施されている事例発表研修会では、後援、理事長挨拶、研修終了後の要旨集を作成し会員へ配布する等の支援を行った。

〔連絡協議会：北海道連絡協議会、東北連絡協議会、茨城県連絡協議会、埼玉県連絡協議会、千葉県連絡協議会、東京都連絡協議会、近畿連絡協議会、九州連絡協議会〕

(8) 自治体からの研修受託事業

「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」に基づき、有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅の管理者等の高齢者虐待防止に関する意識を高め、各施設・事業所における体制整備や研修の実施などの取り組みを促すことを目的として、福岡県 4 自治体から研修を一括で受託した。

日 時	12 月 4 日
会 場	少年科学文化会館ホール
主 催	福岡県・北九州市・福岡市・久留米市
受講対象	有料老人ホーム及び有料老人ホームとしての届出義務が免除されるサービス付き高齢者向け住宅を含む施設の管理者及びその他の職員
受講者数	331 名

■カリキュラム

第 1 講「高齢者虐待防止法の理解」 講師：中島 弘和 氏（公益社団法人全国有料老人ホーム協会 顧問）
第 2 講「高齢者の特性の理解」 講師：朝長 弘美 氏（福津市役所健康福祉部高齢者サービス課 保健師・社会福祉士）
第 3 講「養介護施設従事者による高齢者虐待とは（1） ～虐待の早期発見、不適切ケアの気づきと対応～
第 4 講「養介護施設従事者による高齢者虐待とは（2） ～不適切ケア・高齢者虐待を防止する組織運営～ 講師：稲吉 江美 氏（公益社団法人福岡県社会福祉士会 福岡県高齢者・障害者虐待対応チーム 社会福祉士）

3. 入居者生活保証制度の安定化事業

(1) 資産運用委員会

平成 26 年度の入居者生活保証制度、一般会計資金について安定的、効率的な運用方針を決定し、理事会に付議した。

資産運用委員会：委員 5 名

開催日 第 1 回委員会 (H26. 5. 23)

(2) 入居者生活保証制度加入審査委員会

新規加入法人、及び既会員の新規登録ホームに対する与信審査を実施した。

入居者生活保証制度加入審査委員会：委員 6 名

開催日 第 1 回委員会 (H26. 4. 8) [以下、経営状況審査等もすべて含む審査件数 4 件]

第 2 回委員会 (H26. 6. 10) [審査件数 3 件]

第 3 回委員会 (H26. 7. 29) [審査件数 4 件]

第 4 回委員会 (H26. 10. 7) [審査件数 4 件]

第 5 回委員会 (H26. 12. 9) [審査件数 4 件]

第 6 回委員会 (H27. 2. 10) [審査件数 8 件]

第 7 回委員会 (H27. 3. 10) [審査件数 7 件]

<今年度入居者生活保証制度加入状況>

新規加入法人数	11	平成 26 年度末の登録ホーム数	688
新規登録ホーム数	25	平成 26 年度末の加入者数	34,405
登録抹消ホーム数	11	平成 26 年度末の加入者延人数	65,571
新規加入者数	4,470		

(3) 制度改正案の検討

低額な前払金の増加、拋出金水準の見直し等、現行制度の諸課題に対応するため、入居者生活保証制度運営委員会において制度改正案の検討を進めた。

入居者生活保証制度運営委員会：委員 7 名

第 1 回委員会 (H26. 7. 30)

第 2 回委員会 (H26. 9. 5)

第 3 回委員会 (H26. 10. 9)

第 4 回委員会 (H26. 11. 11)

第 5 回委員会 (H27. 1. 13)

(4) 加入後の与信管理

286 社の会員から財務諸表を収集し、経営分析を行い、経営実態調査を実施した。

財務諸表については、従来の貸借対照表、損益計算書の他、勘定科目内訳表等を求めることや、会社業績によっては親会社の決算書の提出を依頼することにより、経営情報収集の強化を図った。

(5) 長期安定運営のための施策

保証制度を長期安定的に運営するため、損害保険契約を追加することにより、本協会が負うと見込まれる保証債務の額を減少させた。

4. 消費者・入居者対応事業

(1) 入居相談業務（一般消費者及び輝・友の会会員の入居相談室利用状況）

入居相談室を中心に、日々の相談に対応。入居に関する一般的な相談から、契約に関する事等、電話、文書、面談で対応した。

相談者が必要とする資料の提供や、協会登録ホームのパンフレットを常備し、友の会会員や来会者に交付した。

	相 談	資料請求等	計
来 訪 件 数	206	531	737
電 話 ・ 文 書	1,097	448	1,545
計	1,303	979	2,282

(2) 苦情処理委員会

今年度は4回の委員会を開催し、寄せられた苦情等（入居者からの相談243件、事業者からの相談12件、意見2件）について審議した。「有料老人ホームなんでも相談-有料老人ホーム110番-」を2回実施し、寄せられた苦情相談99件について委員会で審議した。

苦情処理委員会：委員9名

第1回委員会（H26. 7. 17）

第2回委員会（H26. 10. 16）

第3回委員会（H26. 12. 18）

第4回委員会（H27. 3. 27）

＜「有料老人ホームなんでも相談-有料老人ホーム110番-」実施結果＞

	第1回	第2回
日 時	平成26年10月28日～30日	平成27年3月3日～5日
場 所	協会会議室	協会会議室
相 談 員 数	延べ18名	延べ14名
弁 護 士 相 談	0件	0件

＜なんでも相談の相談件数＞

	計	受付方法別			相談内容	
		電話	FAX・文書	面談	入居相談	苦情
第1回	168	163	3	2	112	56
第2回	101	98	0	3	58	43
計	269	261	3	5	170	99

(3) 広報委員会

消費者に向けた家賃相当額の支払い方式に関するリーフレットの作成について議論した。会員事業者で構成するワーキング委員会を設置し、具体的なリーフレットの案を策定した。

広報委員会：委員5名

開催日：第1回委員会（H26. 9. 30）

ワーキング委員会：委員4名

開催日：第1回委員会（H27. 1. 30）

第2回委員会（H27. 2. 25）

第3回委員会（H27. 3. 26）

（4）入居希望者向け説明会の開催

「有料老人ホーム協会セミナー」として、昭和58年以降、毎年全国各地で開催している。消費者の入居検討に資するよう、講演会、シンポジウムの他、以下の内容を実施した。

- ・出展ホーム職員による「個別ホーム相談」
- ・総合的、一般的な相談・質問を受け付ける「総合相談」
- ・参加ホームの資料を配置する「パンフレットコーナー」
- ・ホーム入居者による「入居者相談」
- ・看護師による「健康相談」

平成26年度は、全国4カ所（5回）で開催し、延べ2,340名の参加申し込みを得た。

	開催日・会場	プログラム	後援	申込者数
秋季	（東京） 平成26年9月26日 東京国際 フォーラム	■介護予防体操のご紹介 「座ってできる筋力アップ！体操」 ■シンポジウム 「どこに住む？いくらかかる？ これからの ライフプラン」	厚生労働省・東京都・ 神奈川県・千葉県・ 埼玉県・群馬県・茨城県	603名
	（大阪） 平成26年10月8日 ハービスホール	■シンポジウム 「本当に安心できる高齢者の住まいとは」	厚生労働省・大阪府・ 京都府・兵庫県・奈良県・ 滋賀県	530名
	（福岡） 平成26年10月14日 アクロス福岡 国際会議場	■講演 「高齢期の住み替えの留意点 ～有料老人ホームを知ろう～」	厚生労働省・福岡県・ 福岡市・北九州市・ 筑紫野市・太宰府市・ 飯塚市・中間市・福津市・ 志免町・西日本新聞社	201名
	（札幌） 平成26年11月5日 札幌市社会福祉 総合センター	■講演 「今知りたい有料老人ホームの選び方」	厚生労働省・北海道・ 札幌市・函館市・ 岩見沢市・帯広市・ 釧路市・北海道新聞社	293名
春季	（東京） 平成27年3月6日 東京国際 フォーラム	■講演 「認知症のケアと予防」 ■介護予防体操のご紹介 「パ・タ・カ・ラ体操～誤嚥性肺炎を防ごう～」 ■シンポジウム 「認知症とホームの暮らし」	厚生労働省・東京都・ 神奈川県・千葉県・ 埼玉県・群馬県・茨城県	713名

（5）基礎講座の開催

有料老人ホームの仕組みや特色などの基礎的な知識や、ホームを選ぶ際のチェックポイントなどを説明し、消費者のホーム選択に資することを目的として、全国で基礎講座（ミニセミナー）を開催した。

今年度は以下の4カ所（6回）で開催し、延べ434名が参加した。

■プログラム 講演Ⅰ「有料老人ホームの基礎知識とその選び方」
講演Ⅱ「入居契約書等から読み取る重要事項について」

開催日	会場	参加者数
H26. 6. 20	(京 都) 京都JA会館	64名
H26. 7. 4	(名古屋) ウィンク愛知	159名
H27. 1. 27	(福 岡) アクロス福岡	135名
①H26. 6. 25	(東 京) 協会会議室	① 24名
②H26. 12. 12		② 30名
③H26. 12. 16		③ 22名

※名古屋会場ならびに福岡会場については事前申込多数につき、午前・午後の2回開催とした。

(6) 「輝・友の会」の運営

有料老人ホーム等の入居検討者向け会員制度で、会員には情報誌「輝・ニュース」を年4回送付、協会主催セミナーなどの案内、希望する協会登録ホームのパンフレットを送付する他、協会登録ホームで利用できる体験入居割引券を進呈した。

各セミナー、基礎講座等での広報、パブリシティでの案内等により、「輝・友の会」の入会促進を図った。今年度の会員数の推移は以下のとおり。

期 首	入 会	退 会	当期末(増減)
6,689	855	517	7,027(338)

(7) 輝・ニュースの発行

有料老人ホーム等に関する情報誌として年4回発行。協会登録ホームの入居者募集情報の他、有料老人ホーム等に関わる様々な特集記事や協会からのお知らせ、入居者やホーム職員からの投稿コーナーなどを掲載し、「輝・友の会」会員、協会会員、地方公共団体等へ送付した。1回当たりの発行部数は約1万5千部。

発行日	特集内容
No. 103 (平成26年6月発行)	■春季協会セミナー東京会場シンポジウム基調講演 「高齢期を健やかに暮らすためのヒント」 ■〔特別寄稿〕有料老人ホーム入居までの体験記
No. 104 (平成26年9月発行)	■「有料老人ホームとサービス付き高齢者向け住宅」 —平成25年度実態調査より—
No. 105 (平成26年12月発行)	■ホーム選びをする前のチェックポイント ■〔特別寄稿〕有料老人ホーム入居までの体験記
No. 106 (平成27年3月発行)	■「有料老人ホームなんでも相談～有料老人ホーム110番」 相談内容から得る有料老人ホーム生活のヒント

(8) その他セミナー等への講師派遣

32カ所への講師派遣を行った。

開催日	依頼者	テーマ	参加数
4月22日	杉並区区民生活部管理課	有料老人ホームの賢い選び方	60名

5月14日	清瀬市社会福祉協議会	老人ホームの種類と選びのポイント	55名
5月21日	市川市市民部総合市民相談課	有料老人ホームの選び方	40名
7月 2日	神奈川県県民局くらし県民部 消費生活課（第1回）	有料老人ホームの現状と課題	50名
7月11日	神奈川県県民局くらし県民部 消費生活課（第2回）	有料老人ホームの現状と課題	25名
7月22日	佐賀県健康福祉部長寿社会課	有料老人ホームの非常災害対策等に関する説明会	70名
7月24日	広告審査協会	有料老人ホームの広告等に関する表示ガイドライン	80名
7月27日	日本ファイナンシャルプラン ナーズ協会	有料老人ホームの基礎知識と選び方	160名
9月3・4日	協会加盟6ホーム（セミナー）	有料老人ホームに関する基礎知識やホームの選び方	16名
9月18日	神奈川県県民局くらし県民部 消費生活課 相談第一グループ	高齢の期住まいの種類とトラブル」をテーマにした 事例等の検討会	7名
9月27日	埼玉県在宅保健活動者の会	高齢者向け住まい（施設）の現状	10名
10月 1日	第4回国際福祉機器展	高齢者の住まいについて～基礎知識と選び方	80名
10月 4日	多摩市消社会福祉協議会	有料老人ホームの選び方と成年後見制度について	38名
10月15日	西宮市消費生活センター	有料老人ホームの選び方	88名
10月23日	千葉県連絡協議会	有料老人ホームを選ぶチェックポイント	20名
10月27日	福岡市保健福祉局高齢社会部 高齢者サービス支援課	有料老人ホームにおける一時金の算定根拠の 計算方法	100名
11月 6日	千葉県連絡協議会セミナー	有料老人ホームの暮らしとサービス	263名
11月25日	大田区立消費者生活センター	有料老人ホームの選び方～介護保険と高齢者の住まい～	35名
11月27日	池尻あんしんすこやかセンター	老後の住まいを考える有料老人ホームの選び方	20名
12月 1日	老人ホーム評価センター	最近の高齢者住宅事情について	40名
12月 2日	横須賀市消費者センター	有料老人ホームの基礎知識～ホーム探しから入居まで～	50名
12月12日	桜ゆうゆう会 （多摩市の任意団体）	失敗しない有料老人ホームの選び方と成年後見制度 について	60名
1月14日	日本消費生活アドバイザー・ コンサルタント協会	介護の必要のある高齢者のための住居—選択肢とし ての有料老人ホーム	32名
1月26日	厚木消費者センター	どう選ぶ有料老人ホーム～後悔しない契約のポイント～	80名
1月30日	取手市消費生活センター	老人ホームの種類と有料老人ホームの賢い選び方	50名
2月 2日	都市活力研究所	駅から始まるコンパクトシティ形成促進方策に関する 研究の勉強会における有料老人ホーム、サービス 付き高齢者向け住宅の実態、事業者サイドの課題、 考え方などについて	23名
2月10日	協会加盟5ホーム（セミナー）	有料老人ホームでの安心な暮らし	80名
2月25日	久留米市消費生活センター	有料老人ホームやサービス付高齢者向け住宅について	50名
2月27日	群馬県健康福祉部介護高齢課	有料老人ホームにおける入居者処遇の問題点について	350名
3月18日	市川市消費生活センター	有料老人ホームの選び方～入居相談あれこれQ&A	30名

3月25日	小平市地域包括センター	高齢期の住まいと介護保険	20名
3月25日	港区立白金台いきいきプラザ	失敗しない？有料老人ホームの選び方	36名

5. 調査研究事業

平成26年度は、老人保健健康増進等事業として、以下二つの調査研究を実施し、報告書としてまとめた。

① 有料老人ホームにおける前払金の実態に関する調査研究事業

前払金の保全の状況について、事業者、消費者、行政担当者それぞれに対しアンケート調査を実施し、また金融機関にヒアリング調査を実施して、実態の把握を行った。

その結果、特に消費者の前払金の保全に対する認識が不十分であることが明らかになった。

また、平成24年の老人福祉法改正以降は、前払金を受領する高齢者住まいの割合が大幅に減少したことも大きな特徴である。権利金受領禁止や、前払金の算定根拠の明示が法制化された影響と推定される。

消費者への法制度の周知や、事業者の保全措置の実施に対するチェック機能の強化が、大きな課題として上げられる結果となった。

② 入居意向者・入居者の利用等に関する調査研究事業

昭和59年以降、これまで数年毎に、有料老人ホーム等への入居意向者や入居者に対して、意識調査を繰り返し実施して、その結果を公表してきた。今回で入居意向者調査は8回目、入居者調査は2回目となった。

高齢者の住まいを利用している入居者や入居意向者の現在を知る上で、貴重な結果が得られたため、今後様々な分野で役立てていきたい。

有料老人ホームにおける前払金の実態に関する調査研究委員会：委員5名

開催日：第1回委員会（H26.9.10）

第2回委員会（H26.12.1）

第3回委員会（H27.1.29）

第4回委員会（H27.3.10）

6. 広報

協会広報の一環として、毎年シルバー川柳を公募しており、今年度は第14回目となった。

今年度の応募総数は11,370作品。シルバー川柳選考委員が選出した50作品について、協会登録ホーム入居者による投票を実施（総投票数1,506票）。投票結果を以てシルバー川柳選考委員会を開催し、入選作20作品を決定、表彰した。

7. 行政対応等

有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅等の事業の持続安定性を確保する観点で、以下の活動を行った。

■ 介護保険制度改正等に関する厚生労働省あて要望（H26.5.28）

■ 社会保障審議会介護給付費分科会におけるヒアリング（H26.9.29）

■ 内閣府規制改革会議 健康・医療ワーキンググループでのプレゼンテーション（H26.10.17）

■ 介護保険改正に関する厚生労働省あて要望（H26.12.17）

■ 行政、事業者団体、消費者団体等で構成する「高齢者住まい関係者勉強会」への参画（H26.12.17）

～H27.3)

- 制度改正3団体（当協会、全国特定施設事業者協議会、サービス付き高齢者向け住宅協会）
全国説明会の共催（H27.2～3）

8. 役員会等に関する事項

（1）通常総会（H26.6.18）

- ①平成25年度事業報告の件
- ②平成25年度決算報告の件
- ③会費等規則改正の件
- ④役員選任の件

（2）理事会

本年度は計9回開催し、以下の内容について審議、承認を行った。

◆第1回理事会（H26.4.17）

- ①入会等承認の件
- ②入居者生活保証制度加入審査結果の件
- ③選挙管理委員長選任の件
- ④事務局規程改正の件
- ⑤平成26年度「企画委員会」設置の件

◆第2回理事会（H26.5.29）

- ①平成25年度事業報告・決算報告の件
- ②平成26年度役員改選に伴う非事業者理事候補者・監事候補者の件
- ③平成26年度定時総会招集の件
- ④平成26年度資産運用方針の件
- ⑤「入会申込等取扱規程」改正の件
- ⑥顧問契約更新の件

◆第3回理事会（H26.6.18）

- ①入会等承認の件
- ②入居者生活保証制度加入審査結果の件
- ③開設前会員の会員区分変更の件
- ④平成26年度定時総会議案説明の件

◆第4回理事会（H26.6.18）

- ①代表理事、理事長、副理事長の選任の件
- ②委員会設置と委員選任の件

◆第5回理事会（H26.8.7）

- ①入会等承認の件
- ②入居者生活保証制度加入審査結果の件
- ③入居者生活保証制度審査実施可否判断の件
- ④開設前会員の会員区分変更の件
- ⑤委員会の設置と委員委嘱の件
- ⑥会計監査人との契約の件

- ◆第6回理事会（H26.10.16）
 - ①入会等承認の件
 - ②入居者生活保証制度加入審査結果の件
 - ③会員区分変更の件
 - ④入居者生活保証制度実施可否判断の上程基準の件
 - ⑤上期後援承認の件
 - ⑥定例確認委員会委員選任の件
 - ⑦諸規程改正等の件
 - ⑧会員の退会と未納会費の損失処理の件

- ◆第7回理事会（H26.12.18）
 - ①入会等承認の件
 - ②入居者生活保証制度加入審査結果の件
 - ③開設前会員の会員区分変更の件
 - ④平成27年度事業計画骨子の件

- ◆第8回理事会（H27.2.19）
 - ①入会等承認の件
 - ②入居者生活保証制度加入審査結果の件
 - ③平成27年度事業計画・予算の件
 - ④会員規程改正の件

- ◆第9回理事会（H27.3.19）
 - ①入会等承認の件
 - ②入居者生活保証制度加入審査結果の件
 - ③開設前会員の会員区分変更の件
 - ④平成27年度事業計画・予算の件
 - ⑤諸規程改正の件
 - ⑥会員の件
 - ⑦委員会委員辞任に伴う後任委員の選任の件
 - ⑧下期後援承認の件

9. 正味財産増減の状況、並びに財産の状態の推移等に関する事項
--

事業年度	平成23年3月	平成24年3月	平成25年3月	平成26年3月	平成27年3月
当期収益合計	1,427,860	1,479,547	1,325,835	1,807,695	4,037,449
当期費用合計	1,450,687	1,469,110	1,341,361	2,492,703	999,712
正味財産増減額	△ 22,827	10,437	△ 15,527	△ 685,008	3,037,737
正味財産期首残高	343,746	320,919	331,356	315,829	△ 369,179
正味財産期末残高	320,919	331,356	315,829	△ 369,179	2,668,559
資産合計	6,219,927	6,790,105	7,143,734	7,504,849	7,855,625
負債合計	5,899,008	6,458,750	6,827,905	7,874,027	5,187,066
正味財産	320,919	331,356	315,829	△ 369,179	2,668,559

※債務超過の解消及び入居者生活保証制度事業の安定的な運営のため、保険会社でカバーする部分を追加することにより、協会が負担すると見込まれる保証額（保証事業引当金）を減少させた。その結果、今年度において債務超過は解消された。

10. 平成26年度各種委員会 委員名簿（平成27年3月31日現在）

（敬称略・五十音順、○印は委員長）

入居者生活保証制度加入審査委員会	
磯部 巖	日本創造経営グループ 代表
市原 俊男	株式会社サン・ラポール南房総 代表取締役（協会副理事長）
伊藤 教史	三井住友海上火災保険株式会社 火災新種保険部保証信用保険チーム長
齊藤 紘二	入居者（協会理事）
鈴木 睦明	社会福祉法人聖隷福祉事業団 理事・常務執行役員
○福山 宣幸	麻生メディカルサービス株式会社 代表取締役（協会理事長）

苦情処理委員会	
市原 俊男	株式会社サン・ラポール南房総 代表取締役（協会副理事長）
齊藤 紘二	入居者（協会理事）
清水 鳩子	主婦連合会 参与
竹田 智恵子	入居者（協会理事）
千葉 肇	弁護士
平野 裕之	慶應義塾大学大学院 法務研究科 教授（協会理事）
福山 宣幸	麻生メディカルサービス株式会社 代表取締役（協会理事長）
○前川 寛	慶應義塾大学 名誉教授（協会副理事長）
吉田 良子	独立行政法人国民生活センター 元理事（協会理事）

広報委員会	
五十嵐さち子	協会入居相談室長
池田 敬緯子	株式会社創世 取締役 聖ハートフルケア「十字の園」園長
金澤 有知	株式会社ハーフ・センチュリー・モア 代表取締役（協会理事）
○木村 人士	株式会社シルバーハイツ札幌 代表取締役（協会理事）
蓼沼 めぐみ	協会参与

資産運用委員会	
市原 俊男	株式会社サン・ラポール南房総 代表取締役（協会副理事長）
亀岡 保夫	公認会計士
○福山 宣幸	麻生メディカルサービス株式会社 代表取締役（協会理事長）
松岡 昭任	協会参与

職員研修委員会	
○加藤 伸一	一般財団法人長寿会 理事長（協会理事）
池田 隆	株式会社日本ケアリンク 取締役事業企画部長
川口 豊	セコムフォート多摩株式会社 顧問
溝口 壱	社会福祉法人聖隷福祉事業団 浦安エデンの園 園長
森本 博子	株式会社愛仁苑 代表取締役（協会理事）

入居者生活保証制度運営委員会	
市原 俊男	株式会社サン・ラポール南房総 代表取締役（協会副理事長）
亀岡 保夫	公認会計士
齊藤 紘二	入居者（協会理事）
太矢 一彦	東洋大学 法学部 教授
樋口 壽樹	京阪ライフサポート株式会社 常務取締役
平野 裕之	慶応義塾大学大学院 法科大学院 教授（協会理事）
○福山 宣幸	麻生メディカルサービス株式会社 代表取締役（協会理事長）

有料老人ホームにおける前払金の実態に関する実態調査委員会	
飯田 周作	独立行政法人国民生活センター 相談情報部 相談第3課 主査
○白澤 政和	桜美林大学大学院 教授（協会理事）
太矢 一彦	東洋大学法学部 教授
遠松 健史	公益財団法人ニッセイ聖隷健康福祉財団 常務理事
樋口 壽樹	京阪ライフサポート株式会社 常務取締役

定例確認委員会	
安部 吉弘	協会参与
勝又 三千子	主婦連合会 参与
木下 幹郎	協会参与
篠塚 博道	協会参与
竹内 俊介	協会参与
蓼沼 めぐみ	協会参与
千田 忠彦	協会参与
寺澤 達夫	協会参与
○中島 弘和	協会顧問
中村 正文	協会参与
松原 栄治郎	協会参与

シルバー川柳選考委員会	
○金澤 有知	株式会社ハーフ・センチュリー・モア 代表取締役（協会理事）
蓼沼 めぐみ	協会参与
樋口 朋幸	ベルジ株式会社 代表取締役（協会理事）
吉田 良子	独立行政法人国民生活センター 元理事（協会理事）

以上

平成26年度
事業報告書（附属明細書）

公益社団法人 全国有料老人ホーム協会

1. 会員の状況

(1) 会員数・登録ホーム数

	区 分	期 首	期 末
会 員	正 会 員	3 1 0	3 4 6
	開設前会員	4	1 3
	準 会 員	2	2
	計	3 1 6	3 6 1
ホ ー ム		7 4 7	8 0 9

(2) 当期加入法人、登録ホーム

理事会	加入法人名	登録ホーム名	正会員	開設前	準会員
4月	(株) リブクラウド	介護付有料老人ホーム シャングリラ青山姫路	○		
	(既会員)	クラーチ・メディーナ稲田堤	—		
	(既会員)	介護付有料老人ホームひなた駅西	—		
	(既会員)	ネクサスコート橋本	—		
6月	(株) アイネットケアサービス	アーバニティ若水	○		
	神奈川県住宅供給公社	ヴィンテージ・ヴィラ横須賀	○		
	(医) 純正会	有料老人ホーム メディカルホーム荒子	○		
	(株) アイポート	あいぼー	○		
	(特医) アガペ会	ケアホームアガペ	○		
		アガペファミリエ	—		
	(株) JBPケアサポート	介護付き有料老人ホーム 空海の里	○		
	(株) 瑞穂会	Grand Home 瑞穂	○		
	(既会員)	ローズライフ京都	—		
	(既会員)	有料老人ホーム ゆいま～る中沢	—		
(既会員)	未来倶楽部 高根台	—			
8月	(有) 生陽会	きぼうのつばさ	○		
	近鉄スマイルサプライ(株)	近鉄ウェルスマイル八戸ノ里	○		
	(有) シルバーライフサービス	住宅型有料老人ホーム 御領庵	○		
	(医) 瀧田医院	たきたやわらぎ邸	○		
	(医社) 祐翔会	ブリスイン野田 *	○		
	(既会員)	エリシオン長岡京	—		
	(既会員)	エリシオン守山	—		
	(既会員)	シェアハウス彩輝	—		
10月	(有) いずみ野	有料老人ホームいずみ野	○		
	エフビー介護サービス(株)	有料老人ホーム ケアライフ柏崎	○		
	(社福) カナン福祉センター	住宅型有料老人ホーム カナンの園	○		
	(医社) 興也会	コートウエスト府中	○		
	(株) SANC	エリシオン天橋立、他8ホーム *	○		
	TOKAI ライフプラス(株)	介護付有料老人ホーム リフレア上土	○		
	(株) 北燦	住宅型有料老人ホーム オアシス北燦まつばら	○		
	(株) ほっこり at ホーム	ほっこり at ホーム星田	○		
	(株) 毎日介護タクシー	有料老人ホーム八女津媛	○		
	(株) ライフコンプリート東京	立川紀水苑	○		
	(株) てらもと	かつらぎの郷	—	○	
	(既会員)	アライブ品川大井	—		

	(既会員)	絆	—		
	(既会員)	メディカルケア センチュリーハウス藤沢	—		
	(既会員)	サンシティ吉祥寺	—		
	(既会員)	サンシティ横浜南	—		
	(既会員)	未来倶楽部 中野島	—		
12月	(株) エルダリーリビング	レジデンス浦和美園	○		
	延寿グループ(株)	アットホームケアセンター	○		
	(医) おがた整形外科医院	高齢者在宅複合施設サザン3	○		
	(株) 共立メンテナンス	ドーミー北綾瀬	○		
	(株) スーパー・コート	スーパー・コート堺神石	○		
	(株) 誠愛苑	サンスーシ大和田	○		
	(有) 地域サポート研究所	有料老人ホーム「アルムガーデン蔵羅」	○		
	ライフケアデザイン(株)	ぴあはーと藤が丘	○		
	(株) 一蓮	ケアホーム安らぎ茶飲み宿	○		
	セイユウ不動産(株)	SKYレジデンシャル		○	
	(株) フジケア	ラポールケア市川・新田		○	
	(既会員)	カーサプラチナ日吉	—		
2月	(株) SHS	シニアハウス花みずき	○		
	(株) ケアサービスゆき	プライマリー山王	○		
	(社福) 成寿会	介護付有料老人ホーム高屋の大地 成寿会	○		
	(医) 良成会エリシオンクリニック	エリシオン奈良	○		
	(特非) シンフォニー	住宅型有料老人ホーム ワルツ		○	
	西山工業(株)	グランドホーム元気 小八幡	○		
	(既会員)	アーバンヴィラ上賀茂プレミアム	—		
	(既会員)	ミモザ横濱紫陽花苑	—		
	(既会員)	ミモザ横濱紅葉苑	—		
(既会員)	未来倶楽部 東糀谷	—			
3月	(株) アマノ	介護付有料老人ホーム アマノ・サンハート	○		
	(株) 喜林	住宅型有料老人ホーム喜林高山	○		
	(株) 航和	住宅型有料老人ホーム 中央通ななかまど	○		
	(有) ちちんぷいぷい	ちちんぷいぷい	○		
	(医社) はなまる会	ひだまりガーデン南町田	○		
	(株) バリユー	桜美苑なのはな	○		
	(株) ホットスペース	住宅型有料老人ホームよりそい	○		
	(特非) 市原シルバー支援センター	なかよしホーム五所		○	
	(株) ケアメゾン	シティホーム山鼻1号館	*	○	
		シティホーム山鼻2号館	*	—	
	トリニティ・ケア(株)	Brand New 杉並高井戸		○	
	(社福) 富士白苑	富士白苑大磯コーポ		○	
	(医) みどり会	医療法人みどり会 有料老人ホームみどり館		○	
	(医社) 翠会	シェモア西台		○	
	(医社) 和啓会	メディクスケアホーム松戸	*	○	
	(既会員)	せらび小金井	—		
(既会員)	介護付有料老人ホーム シャングリラ姫路東	—			

※会員区分は期末の状態。

※法人欄「—」は、既会員の表示。

※ホーム欄「*」は、事業承継。

(3) 当期退会・登録抹消（前期に遡って退会・登録抹消したものも含む）

理事会	退会法人	登録抹消ホーム	退会・登録抹消日
5月	(株) タフティサポート	グランドホームゆとりえ	平成26年3月31日
6月	(株) ヘルシーサービス	くらすマイル平塚	平成26年4月25日
		くらすマイル鎌ヶ谷	
	—	リーラの家鶴沼鶴洋	平成26年6月2日
8月	(株) ユーフォリア	ブリスイン野田 *	平成26年7月1日
10月	(株) アイシーリビング	アイシーライフ三河安城	平成26年8月30日
	(株) グッドライフクラブ	グッドライフクラブ日の出 グッドライフクラブ古町	平成26年5月29日
	—	エリシオン天橋立、他8ホーム *	平成26年10月16日
12月	—	敬老園ロイヤルヴィラ千葉城そば	平成26年12月18日
2月	(株) JBPケアサポート	介護付き有料老人ホーム 空海の里	平成27年1月19日
	(一財) 成研会	マイステージ・桜花	平成26年12月31日
	—	未来倶楽部 高根台	平成27年2月13日
3月	(株) 一蓮	ケアホーム安らぎ茶飲み宿	平成27年2月28日
	トラストガーデン宝塚(株)	介護付き有料老人ホーム トラストガーデン宝塚 *	平成27年3月31日
	(株) ブリス	ブリスイン松戸 *	平成27年3月31日
	—	シティホーム山鼻1号館 シティホーム山鼻2号館	* *

※登録抹消ホーム「*」は、事業承継。

2. 平成26年度 相談件数月別内訳

	入居相談					苦情等 相談	設立 相談	他	合計
	計	相談		資料請求					
		来会	電話・文書	来会	電話・文書				
4月	216	25	84	35	72	22	6	10	254
5月	186	31	89	31	35	18	2	5	211
6月	173	16	91	30	36	14	1	8	196
7月	180	18	81	48	33	20	3	5	208
8月	124	11	87	6	20	20	4	10	158
9月	252	24	138	61	29	17	0	8	277
10月	224	12	84	94	34	25	1	5	255
11月	139	14	71	34	20	30	6	8	183
12月	98	8	77	2	11	25	3	11	137
1月	162	12	85	39	26	23	1	8	194
2月	208	16	103	9	80	20	2	10	240
3月	320	19	107	142	52	23	5	12	360
合計	2,282	206	1,097	531	448	257	34	100	2,673

3. 平成 26 年度苦情処理委員会で審議された入居者等からの苦情内容別件数(重複選択)

種別		件数	構成比 (%)
契約 解約	①入居時費用の返還	15	4.2
	②遅延	5	1.4
	③短期解約	3	0.8
	④契約解除	23	6.5
	⑤変更	25	7.0
	⑥その他契約	25	7.0
価格 料金	①原状回復	16	4.5
	②その他費用	28	7.9
接客対応		29	8.1
役務 品質	①介護	44	12.4
	②食事	12	3.4

種別		件数	構成比 (%)
役務品質	③生活支援	0	0.0
	④医療支援	14	3.9
	⑤その他運営	50	14.0
施設・設備		11	3.1
販売方法		7	2.0
表示・広告		6	1.7
法規・基準		1	0.3
安全・衛生		0	0.0
その他		42	11.8
計		356	100.0

4. 「第 14 回シルバー川柳」

(1) 入選作品

老いるとはこういうことか老いて知る	(東京都 64 歳 女性)
つまずいて足元見れば何もなし	(北海道 55 歳 女性)
どこで見る東京五輪天か地か	(東京都 62 歳 男性)
鏡見て懐かしくなる母の顔	(千葉県 55 歳 女性)
粗大ゴミそう言う妻は不燃物	(長野県 71 歳 男性)
元酒豪今はシラフで千鳥足	(岡山県 38 歳 男性)
円満の秘訣は会話をしないこと	(大分県 69 歳 男性)
恐妻を天使に変えた認知症	(山梨県 62 歳 男性)
いびるなら遺言書きかえ倍返し	(福岡県 42 歳 男性)
素っぴんに隣の犬が後退さり	(岐阜県 78 歳 男性)
補聴器をはめた途端に嫁、無口	(三重県 44 歳 女性)
LED絶対見てやる切れるとこ	(大分県 53 歳 女性)
糖尿病甘い生活記憶なし	(岐阜県 73 歳 男性)
新聞を電車で読むのはオレー人	(長野県 71 歳 男性)
妻乱心オレにもほしい自衛権	(北海道 49 歳 男性)
同時期にシュウカツをする孫と爺	(愛知県 50 歳 男性)
遺産分け位牌受け取る人はなし	(北海道 77 歳 男性)
ケアマネをもてなしあとで寝込む祖母	(島根県 46 歳 女性)
叱った子に今は優しく手をひかれ	(神奈川県 90 歳 女性)
脳ボケにSTOP細胞ないかしら	(埼玉県 65 歳 男性)

(2) 応募作品数内訳

①都道府県別

順位	都道府県	合計	順位	都道府県	合計	順位	都道府県	合計
1	北海道	2,084	18	岡山	156	35	島根	51
2	東京	912	19	広島	151	36	山口	49
3	静岡	834	20	愛媛	137	37	秋田	46
4	大阪	780	21	茨城	126	38	沖縄	42
5	千葉	699	22	長野	117	39	和歌山	41
6	神奈川	690	23	栃木	114	40	宮崎	37
7	埼玉	478	24	群馬	109	41	鹿児島	37
8	愛知	389	25	滋賀	94	42	佐賀	30
9	兵庫	375	26	三重	93	43	岩手	28
10	大分	369	27	山梨	83	44	高知	28
11	岐阜	355	28	石川	75	45	鳥取	26
12	福島	354	29	青森	71	46	長崎	26
13	福岡	243	30	熊本	60	47	富山	20
14	新潟	200	30	山形	60	48	オーストラリア	3
15	奈良	184	32	宮城	58	/	不明	30
16	京都	159	33	福井	55	/	/	/
17	徳島	158	34	香川	54	/	/	/

②性別

	応募数	平均年齢	最年長	最年少
男性	6,386	71.7	99	9
女性	4,849	66.9	100	8
不明	135	—	—	—
総数	11,370	68.7	—	—

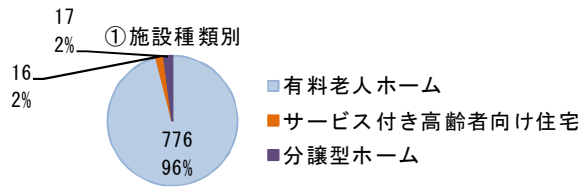
5. 平成26年度 協会会員・登録ホームの状況

(1) 協会会員・登録ホームの状況

平成27年3月31日時点の協会会員(361法人809ホーム)

①施設種類別

	有料老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅	分譲型ホーム	合計
ホーム数	776	16	17	809
割合	95.9%	2.0%	2.1%	100%



②会員の法人格

	株式会社	社会福祉法人	医療法人	有限会社	財団法人	宗教法人	特定非営利活動法人	合同会社	組合	公社	合計
会員数	265	27	33	21	6	4	2	1	1	1	361
割合	73.4%	7.5%	9.1%	5.8%	1.7%	1.1%	0.6%	0.3%	0.3%	0.3%	100%

③会員別登録ホーム数

登録ホーム数	1	2~10	11~20	21~30	31~	合計
会員数	259	92	7	2	1	361
割合	71.7%	25.5%	1.9%	0.6%	0.3%	100%

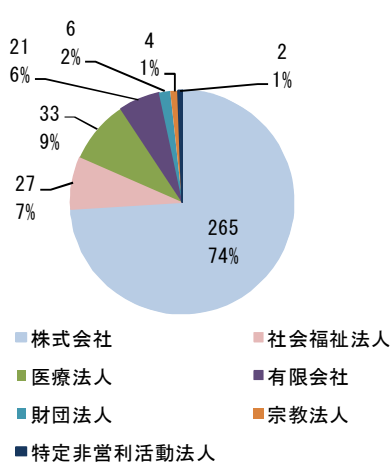
①施設種類別

④類型別ホーム数

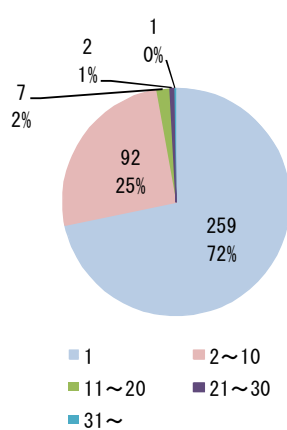
	介護付	住宅型	健康型	サ高住(*)	分譲型	合計
ホーム数	600	174	2	16	17	809
割合	74.2%	21.5%	0.2%	2.0%	2.1%	100%

(*)サ高住：サービス付き高齢者向け住宅

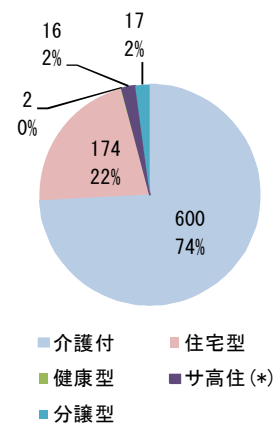
②会員の法人格



③会員の登録ホーム数



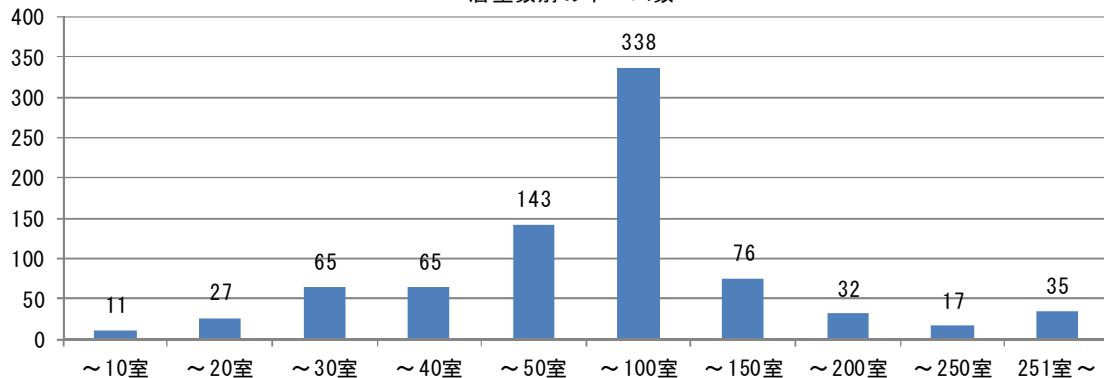
④類型別ホーム数



⑤登録ホームの居室数

居室数	~10室	~20室	~30室	~40室	~50室	~100室	~150室	~200室	~250室	251室~	合計
ホーム数	11	27	65	65	143	338	76	32	17	35	809
割合	1.4%	3.3%	8.0%	8.0%	17.7%	41.8%	9.4%	4.0%	2.1%	4.3%	100.0%

居室数別のホーム数



(2) 平成26年度入居状況等調査結果

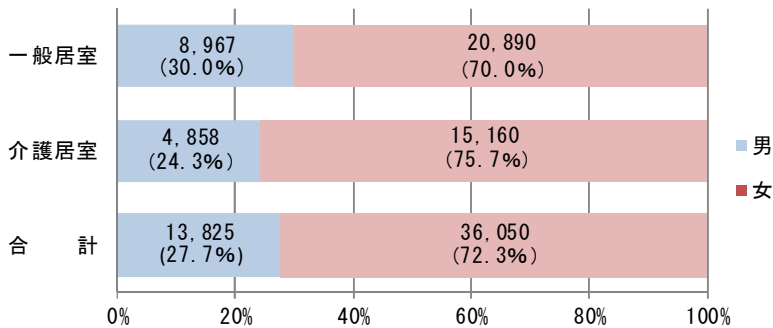
●調査対象 平成27年3月31日時点の協会会員(361法人809ホーム)のうち、回答を得た314法人667ホーム

●施設種別

【A】有料老人ホーム	638件/776件	(回答率 82.2%)
【B】サービス付き高齢者向け住宅	13件/16件	(回答率 81.3%)
【C】分譲型ホーム	16件/17件	(回答率 94.1%)

①入居状況 【A】+【B】+【C】

	定室数 ①	入居室数 ②	入居率 ②÷①	入居者数			入居者平均年齢		
				総数	男	女	総平均	男	女
一般居室	33,240	29,857	89.8%	29,857 (100.0%)	8,967 (30.0%)	20,890 (70.0%)	83.0	82.7	83.1
介護居室	23,720	19,530	82.3%	20,018 (100.0%)	4,858 (24.3%)	15,160 (75.7%)	86.8	85.4	87.3
合計	56,960	49,387	86.7%	49,875 (100.0%)	13,825 (27.7%)	36,050 (72.3%)	84.6	83.7	84.9



②介護保険指定特定施設等の状況

	事業所数	利用者数	1事業所当たり利用者数
特定施設	519	21,609	42
介護予防	461	4,435	10
合計	—	26,044	—

	要支援1	要支援2	要支援計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護計
利用者数	2,490	1,945	4,435	5,521	4,361	3,825	4,217	3,685	21,609
割合	56.1%	43.9%	100.0%	25.5%	20.2%	17.7%	19.5%	17.1%	100%

	要支援 (要支援1・2)	軽度要介護 (要介護1・2)	中度要介護 (要介護3)	重度要介護 (要介護4・5)
利用者数	4,435	9,882	3,825	7,902
割合	17.0%	37.9%	14.7%	30.3%

介護度別利用者数

